

中村宿毛道路開通でダブルネットワークが効果を発揮！

～現道冠水による交通途絶の回避と交通転換による交差点事故の減少～

令和2年7月5日(日)に開通した一般国道56号中村宿毛道路（平田IC～宿毛和田IC）開通1年後の交通状況や整備効果についてお知らせします。

一般国道56号中村宿毛道路の概要

資料-1

【交通状況】 中村宿毛道路全線開通1年後の交通状況

資料-2

○中村宿毛道路(平田IC～宿毛和田IC)と並行する国道56号の断面(合計)交通量は、約13,500台/日で、中村宿毛道路に約4割(約6,000台/日)が転換。

【防災】 ダブルネットワーク化により地域の防災力が向上

資料-3

○中村宿毛道路の開通により、宿毛市の路面冠水多発箇所の回避が可能となり交通途絶リスクが軽減。
○豪雨により国道56号(現道)が通行止めとなったが、中村宿毛道路が地域間交通を維持。

【交通安全】 中村宿毛道路への交通転換で地域の安全・安心を確保

資料-4

○平田IC～宿毛和田IC間の国道56号の死傷事故率が約7割低下、多発していた交差点事故が約8割減少。
○中村宿毛道路へ大型車の交通転換が図られ、ミニバイクで通学する高校生の安全な通学を支援。

【産業の変化】 新たな地域産業軸の構築を支援

資料-5

○宿毛市の新たな地域産業の軸となる製造業など多くの企業が平田IC付近に集積。
○輸送効率の向上により宿毛市の製造品出荷額等が増加し、宿毛市の地域産業が活性化。

【物流支援】 輸送の定時性が向上し農水産物の地産外商を支援

資料-6

○養殖魚の輸送の定時性が向上し、大規模消費地への販路拡大、出荷量増加に寄与。
○幡多地域西部と大規模消費地を結ぶ物流網強化により、農水産物の地産外商を支援。

【観光支援】 幡多地域における観光振興を支援

資料-7

○中村宿毛道路の全線開通により幡多地域の周遊観光ルートを強化し、多くの施設で入込客数が増加。
○新型コロナウイルスの影響下における幡多地域の観光振興を支援。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】の取組に該当します。

国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所 (TEL: 0880-34-7301代表)

副所長(道路) 平口 正雄 (へいぐち まさお) 内線205
◎ 調査課長 門田 健一 (かどた けんいち) 内線451

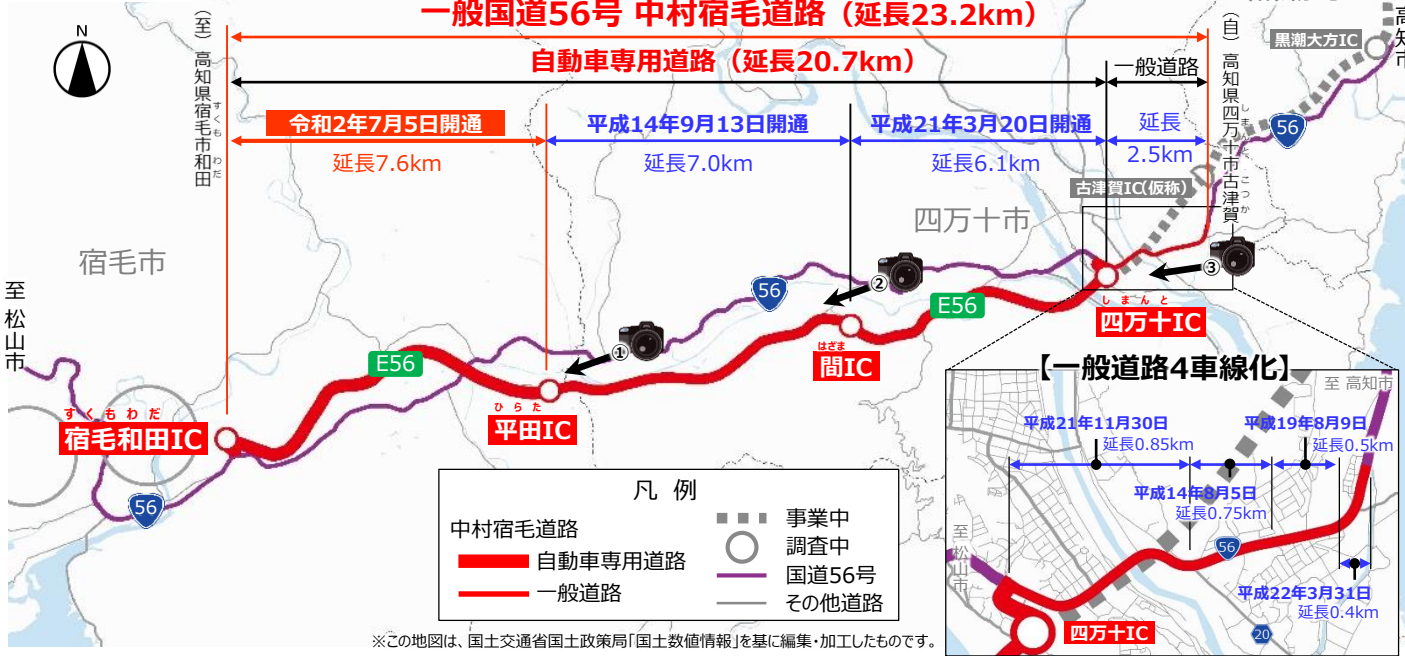
◎ : 主たる問合せ先

一般国道56号『中村宿毛道路』の概要

- 一般国道56号中村宿毛道路は、**高速道路ネットワークである「四国 8 の字ネットワーク」を構成する自動車専用道路と四万十市街地の交通混雑を緩和する一般道路**からなっています。
- 四万十市～宿毛市間の円滑な交通確保と道路冠水などによる通行止め解消**を目的とした道路です。

事業化から44年の時を経て、令和2年7月5日に全線開通

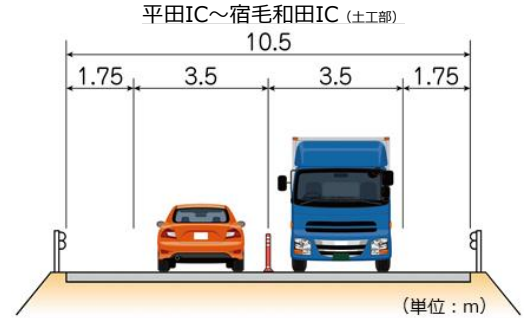
● 平面図



● 位置図



● 標準断面図



● 事業概要

事業着手	昭和51年度	構造規格	第1種第3級・・・自動車専用道路 四万十市右山～宿毛市和田
区 間	自) 高知県四万十市古津賀 至) 高知県宿毛市和田		第3種第2級・・・一般道路 四万十市古津賀本デン～四万十市古津賀ササ山、 四万十市下田交差点～四万十市右山
延 長	23.2km (うち一般道路2.5km)		第4種第1級・・・一般道路 四万十市古津賀ササ山～四万十市下田交差点
設計速度	一般道路部……………60km/h 自動車専用道路部……80km/h (4車線・2車線整備)		

令和2年7月5日 開通
平田IC～宿毛和田IC



平成14年9月13日 開通
間IC～平田IC



平成21年3月20日 開通
四万十IC～間IC



【交通状況】『中村宿毛道路』全線開通 1 年後の交通状況

- 今回開通した中村宿毛道路（平田IC～宿毛和田IC）と並行する国道56号の断面（合計）交通量は、**約13,500台/日**で、開通前に比べ**増加**。中村宿毛道路に**約4割**（約6,000台/日）が**転換**。
- 既開通区間（四万十IC～平田IC）においても中村宿毛道路の**利用率が増加**。

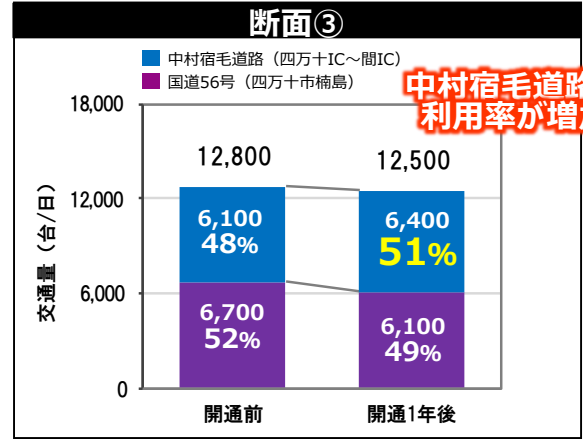
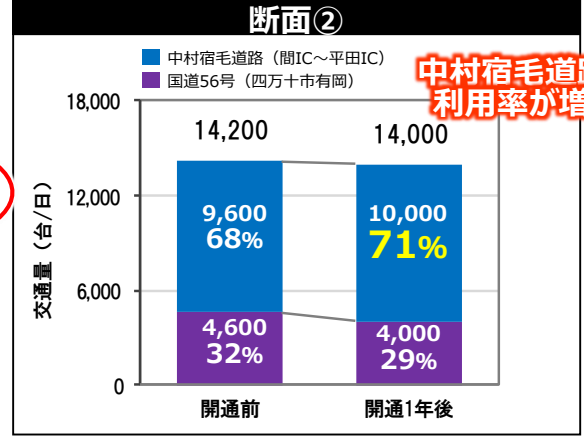
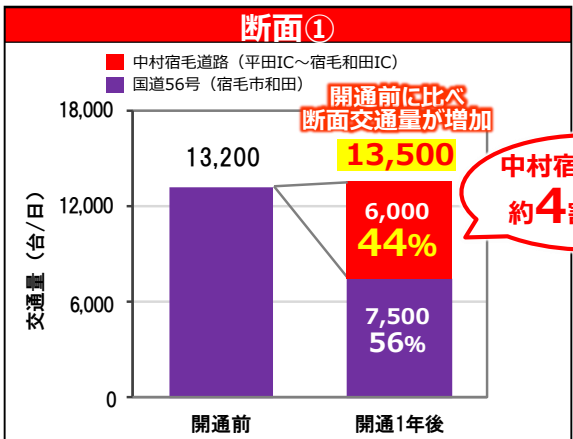
国道56号(現道)から中村宿毛道路に交通が転換



※この地図は、国土交通省国土政策局「国土数値情報」を基に編集・加工したものです。

資料) 交通量調査結果 次の期間の日平均値
 開通前: 令和2年6月5日(金)～7月4日(土)
 開通1年後: 令和3年6月5日(土)～7月4日(日)

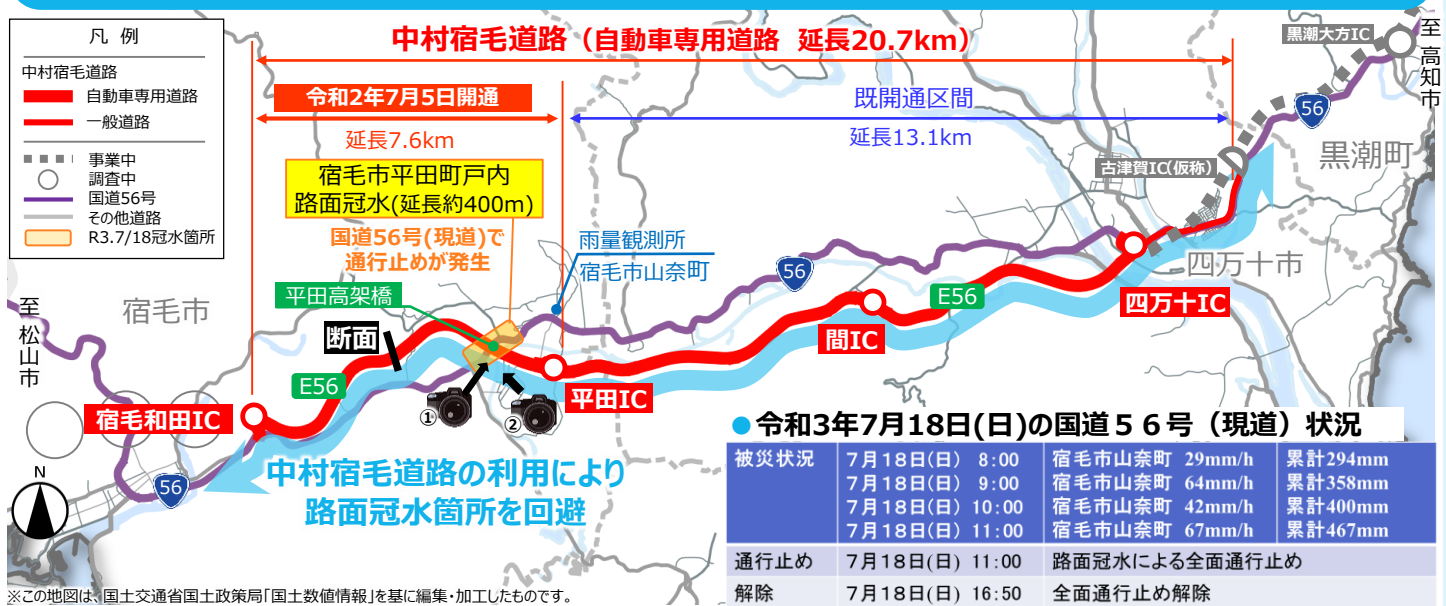
● 平田IC～宿毛和田IC開通前後の日平均交通量の変化



【防災】ダブルネットワーク化により地域の防災力が向上

- 中村宿毛道路の開通により、**宿毛市平田町付近の路面冠水多発箇所の回避が可能**となり**交通途絶リスクが軽減**。
- 豪雨により国道56号（現道）が通行止めとなったが、**中村宿毛道路が代替路として機能し地域間交通を維持**。

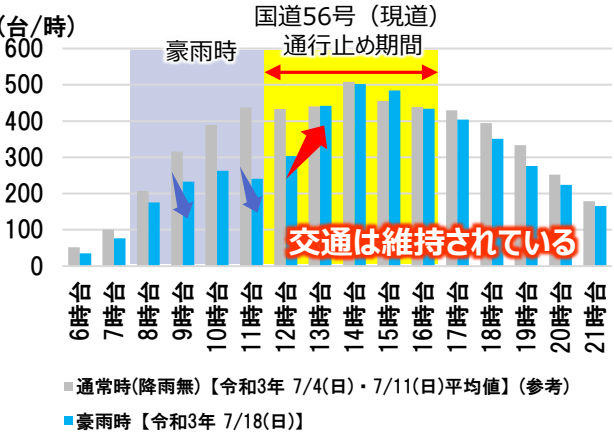
令和3年7月18日(日)最高67mm/hの豪雨が発生(宿毛市山奈町) 中村宿毛道路の利用により宿毛市平田町戸内の路面冠水箇所を回避



令和3年7月18日(日)の国道56号(現道)状況

被災状況	7月18日(日) 8:00	宿毛市山奈町	29mm/h	累計294mm
	7月18日(日) 9:00	宿毛市山奈町	64mm/h	累計358mm
	7月18日(日) 10:00	宿毛市山奈町	42mm/h	累計400mm
	7月18日(日) 11:00	宿毛市山奈町	67mm/h	累計467mm
通行止め	7月18日(日) 11:00	路面冠水による全面通行止め		
解除	7月18日(日) 16:50	全面通行止め解除		

●中村宿毛道路の時間帯別交通量の推移(断面)



●冠水による国道56号(現道)の通行止め実績

年月日	冠水場所	通行止め時間	要因
H23.7.19	宿毛市平田町	9時間	台風6号
H23.10.21	宿毛市平田町	6時間30分	大雨
H26.6.5	四万十市具同・楠島・国見	22時間45分	大雨
H26.8.9	宿毛市平田町	12時間	台風11号
H28.9.20	宿毛市平田町	8時間5分	台風16号
H28.9.20	四万十市楠島	10時間15分	台風16号
H28.9.20	四万十市有岡～宿毛市平田町	20時間40分	台風16号
H28.9.20	四万十市具同	14時間	台風16号
H30.9.13	四万十市有岡～宿毛市平田町	7時間50分	大雨
H30.9.13	宿毛市山奈町	2時間	大雨
R03.7.18	宿毛市平田町	4時間5分	大雨

大手コンビニ会社の声

●各店舗への商品配送において、通行止め等の緊急時に、**中村宿毛道路と国道56号という2つの選択肢**ができています。

●**事故や災害時の迂回路確保**という課題が、中村宿毛道路の全線開通により解決されました。

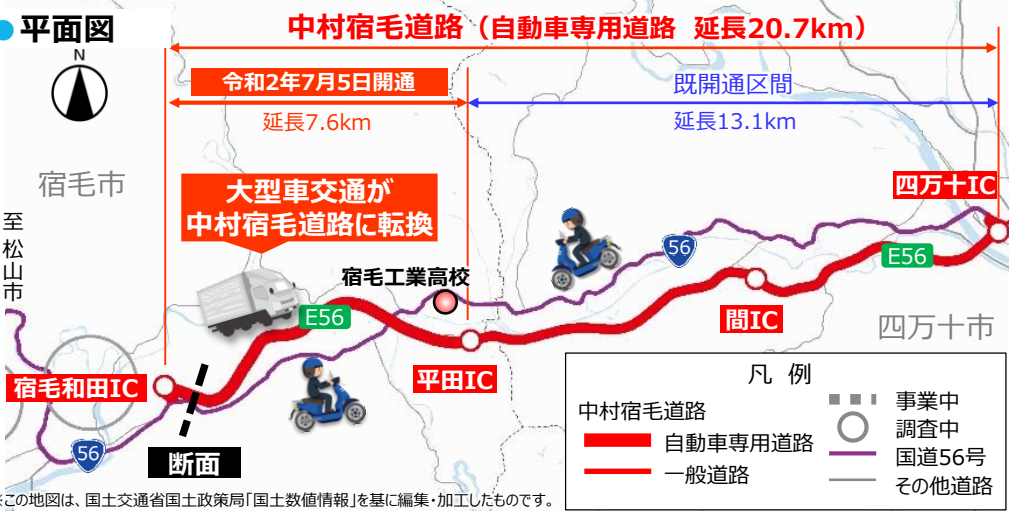
地域住民の声

●四万十市～宿毛市間は国道56号の迂回路がなく、行き来ができなくなっていました。が、**中村宿毛道路の開通により改善**されています。

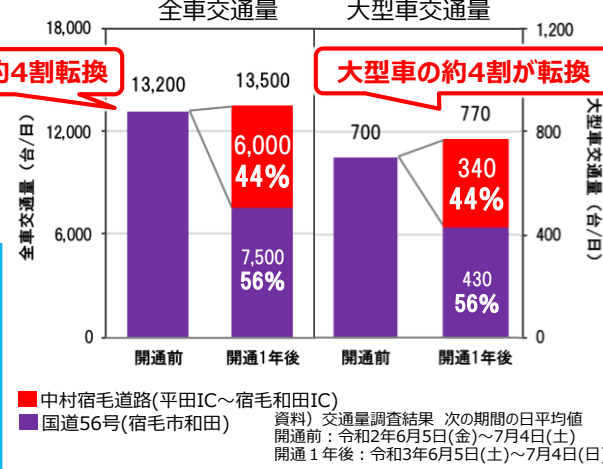


- 平田IC-宿毛和田IC間において、国道56号の死傷事故率が約7割低下、多発していた交差点事故が約8割減少。
- 大型車の中村宿毛道路への交通転換も図られ、ミニバイクで通学する高校生の安全な通学を支援。

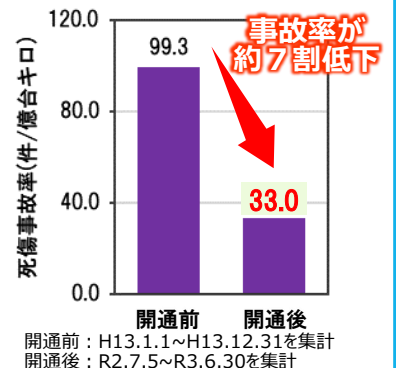
国道56号の交通事故が大幅に減少し、宿毛～四万十間の安全性向上



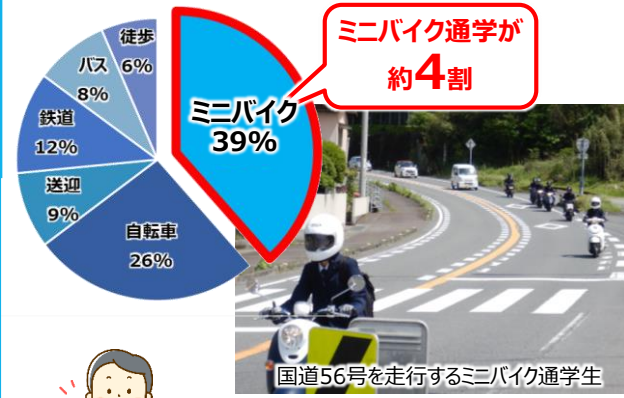
全車・大型車交通量の変化(断面)



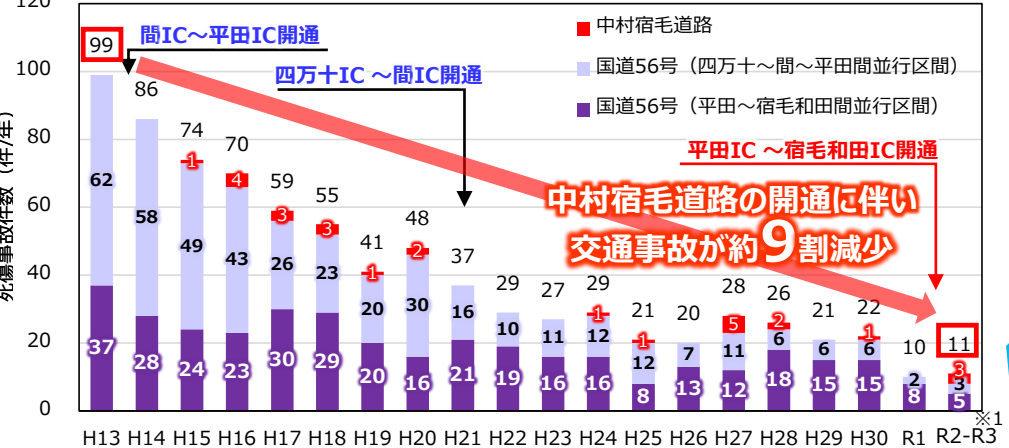
平田IC-宿毛和田IC間の死傷事故率(国道56号(現道))



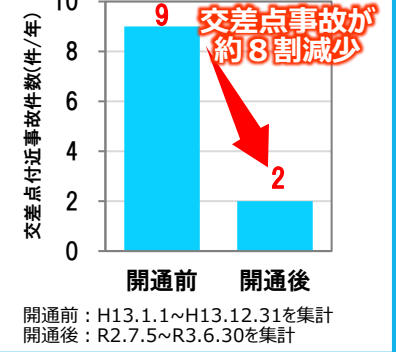
宿毛工業高校における通学手段割合



中村宿毛道路および国道56号並行区間の死傷事故件数の変化



平田IC-宿毛和田IC間の交差点事故件数(国道56号(現道))



宿毛工業高校の教員の声

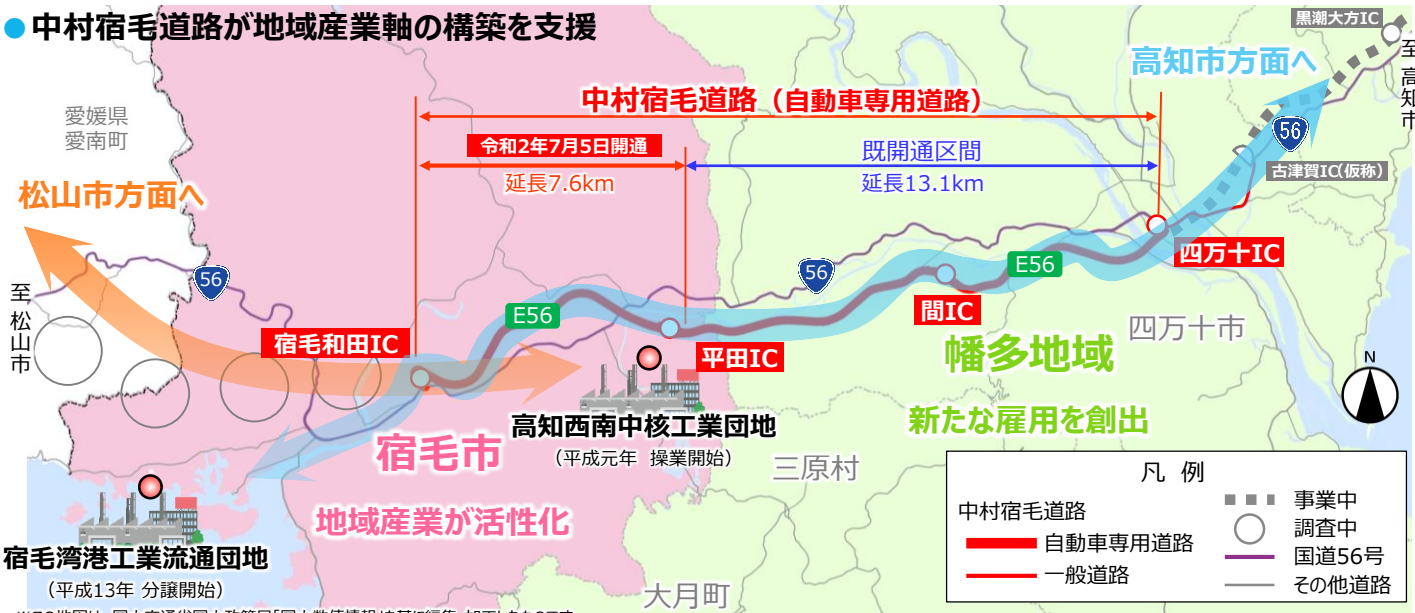
●ミニバイク通学生の国道利用に関しては、大型車の減少や交通の転換によって安全性が向上したと思います。

【産業の変化】新たな地域産業軸の構築を支援

- 宿毛市の新たな地域産業の軸となる製造業など多くの企業が平田IC付近に集積。
- 輸送効率が向上し、宿毛市の製造品出荷額等が増加し、宿毛市の地域産業が活性化。
- 宿毛市だけでなく近隣市町村からの従業員数も増加し、幡多地域の新たな雇用創出に寄与。

中村宿毛道路全線開通に伴い輸送効率が向上し、地域産業が活性化、新たな雇用を創出

●中村宿毛道路が地域産業軸の構築を支援



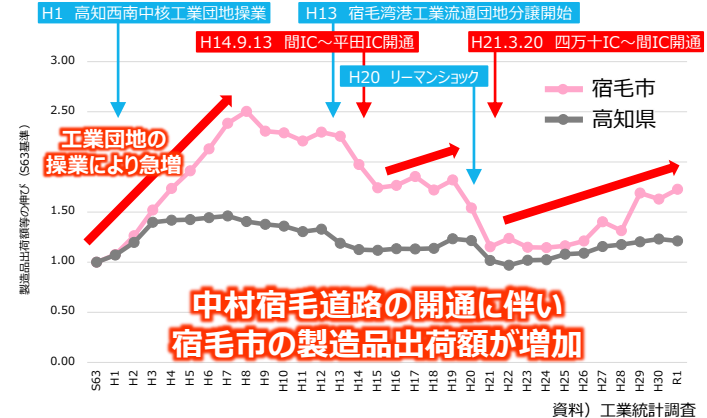
宿毛市産業関係者の声

- 宿毛市の主軸となる産業は水産業一本であったが、工業団地の操業により、水産業と製造業の二本柱となりました。
- 中村宿毛道路の全線開通により平田ICの利便性が増したこともあり、高知西南中核工業団地の分譲に関する問い合わせが増えています。
- 宿毛和田ICが整備されたこともあり、宿毛湾港工業流通団地の分譲に関する問い合わせも増えています。

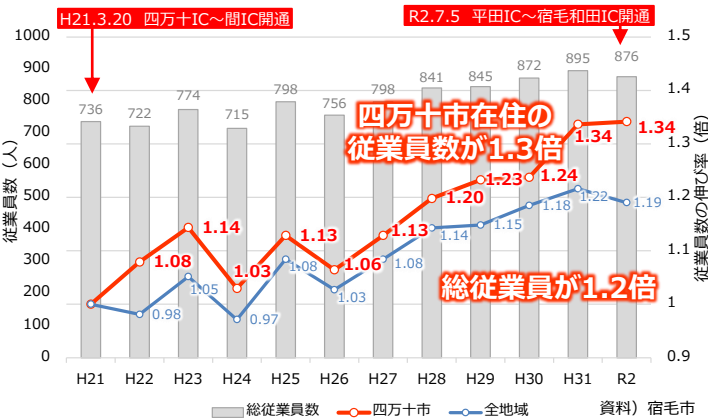
高知西南中核工業団地企業の声

- 高速道路の計画により、輸送時間短縮が想定されることも企業進出の理由の一つでありました。
- 従業員も徐々に増加する中、中村宿毛道路の開通により、通勤時間が短縮され、四万十市方面からの従業員が増加し、多様な人材確保が可能になりました。

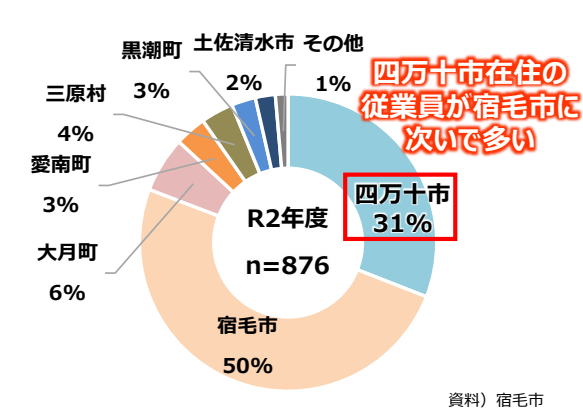
●宿毛市・高知県の製造品出荷額等の伸び率



●高知西南中核工業団地の従業員数の推移



●高知西南中核工業団地の市町村別従業員数



- 養殖魚の輸送の定時性が向上し、関西・関東などの大規模消費地への販路が拡大、出荷量増加に寄与。
- 幡多地域西部と大規模消費地を結ぶ物流網強化により、農水産物の地産外商を支援。

中村宿毛道路全線開通に伴い関西や関東などの大規模消費地への販路が拡大

●全線開通で農水産物の安定した輸送が可能に

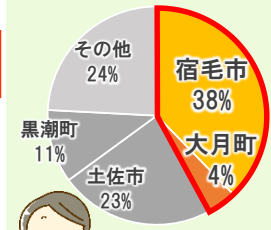


宿毛市の水産関係者の声

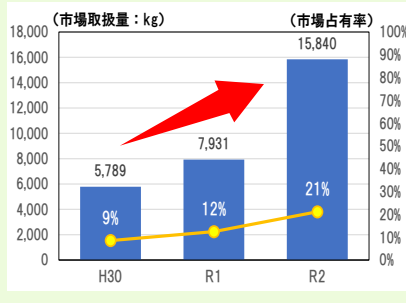
●高速道路の整備により、例えば「関西地域まで送る水産物(は何時に出荷)」など出荷時間に大きな目安を作ることができるようになり、定時性が向上しました。

高知県産小夏の市町村別生産量

幡多地域西部が約4割を占める



高知県産小夏の大坂市場取扱量



資料：高知県統計 資料：大阪市中央卸売市場年報

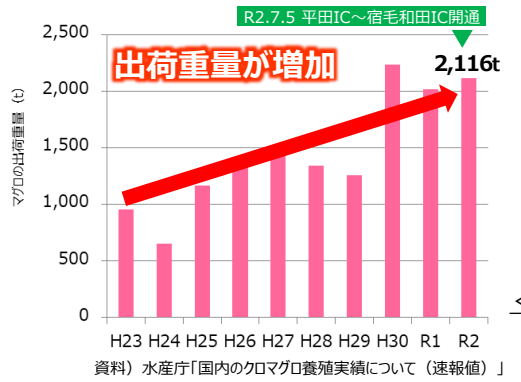
宿毛市の農業関係者の声

- 宿毛小夏は、主な出荷先は県内だと高知市、県外だと関西や関東になります。(JA宿毛支所の声)
- 中村宿毛道路開通に伴って幡多地域での取引が活発になっただけでなく、高知市など県中部の顧客からの問合せも増え、販路が拡大しました。(農業関係者の声)

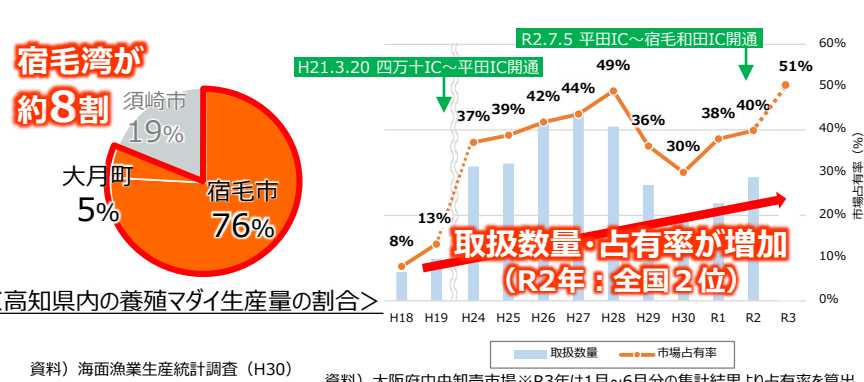
養殖漁業関係者らの声

- 養殖マグロの出荷先は9割以上が県外になります。
- 関西や中部、北陸・関東方面への陸送出荷の際に、中村宿毛道路を利用しています。
- 新型コロナウイルスの影響で航空便が減少していることもあり、高速道路を使った陸送出荷が増加しています。
- 出荷から逆算して早朝より水揚げ・加工を行う必要があるため、出荷時間に余裕が生まれることは、早朝の勤務時間短縮といったコスト削減にも繋がります。

高知県産養殖マグロの出荷重量の推移



大阪府中央卸売市場における高知県産養殖マダイの取扱状況



【観光支援】幡多地域における観光振興を支援

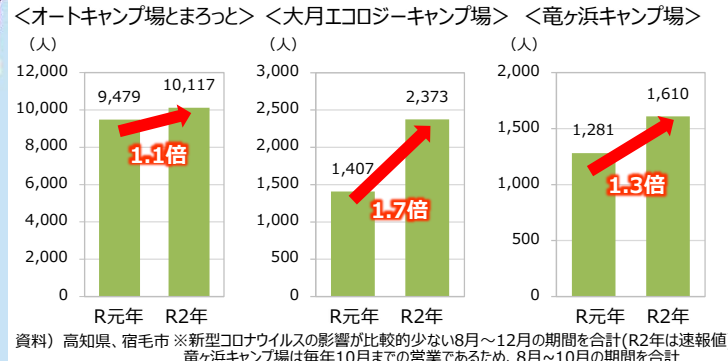
- 中村宿毛道路の全線開通により幡多地域の自然豊かな周遊ルートを強化。多くの施設で入込客数が増加。
- 新型コロナウイルスの影響下における幡多地域の観光振興を支援。

中村宿毛道路全線開通に伴い幡多地域の自然豊かな観光資源の周遊ルートを強化

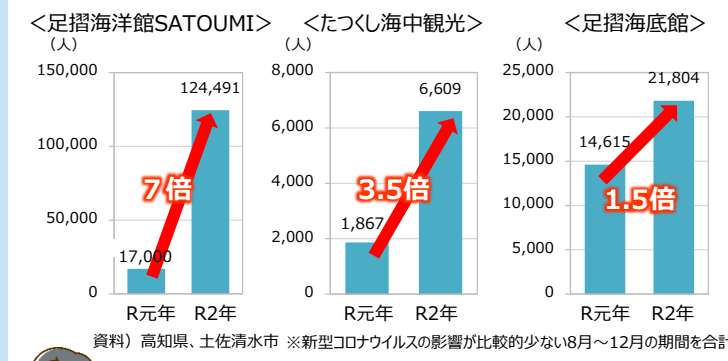
● 幡多地域の観光資源と周遊ルート



● 幡多地域の主なキャンプ場の入込客数(8月~12月)



● 足摺海洋館および周辺施設の入込客数(8月~12月)



宿毛市・四万十市産業関係者の声

- 近年は竜串のジオパーク申請がされるなど、豊かな自然が幡多地域の魅力の特徴です。
- 「オートキャンプ場とまろっと」等のキャンプ利用者は、アウトドア需要の高まりもあり、中村宿毛道路全線開通後の夏休みに特に増加しました。
- 宿毛湾港にクルーズ船も年に数回寄港しており、ツアーの行先としては四万十川が多いため、移動時間短縮は大きなメリットになります。

写真) 高知県 大月町 土佐清水市 幡多広域観光協議会HP